



さいと

市議会だより

第117号

令和6年8月1日発行



①



②



③

西都市都於郡歴史館が令和6年6月2日にオープンしました!

- ①都於郡城の姿を400分の1のスケールで想定復元した『都於郡城想定復元模型』
- ②『伊東マンショ』の肖像画のレプリカと神戸市立博物館の『南蛮屏風』
- ③『都於郡城址まつり』で小学生が着込む手作りの鎧と当時の復元衣装

●4月臨時会の概要●

令和6年第3回臨時会は4月2日に招集。市長提出議案1件について審議を行いました。採決の結果原案可決としました。

●5月臨時会の概要●

令和6年第4回臨時会は5月1日に招集。正副議長選挙などが行われ、新たな議会構成が決まりました。また、市長提出議案7件、議員提出議案1件、報告案件1件の審議を行いました。採決の結果いずれも原案可決(うち5件を承認)としました。

●6月定例会の概要●

令和6年第5回定例会は6月13日に招集。7月2日までの会期で市長提出議案15件、報告案件2件、請願1件、陳情2件について審議を行いました。市長提出議案については、いずれも原案可決(うち1件は同意)、請願については採択、陳情については1件を採択、1件を不採択としました。

主な掲載内容

- ◎一般質問 …P2~4
- ◎議会構成 …P4,5,8
- ◎議案審議結果 …P6
- ◎委員会審査概要等 …P7
- ◎請願・陳情審査結果 …P8

ホームページ
はこちらから↓



西都市議会
ホームページ

西都市議会 検索

マチイロ
ダウンロードは
こちらから↓



さいと市議会だよりを
アプリで配信中!

健康推進・ごみ削減・住宅対策について

すみれの会 森 祐子



動画はこちらから↓



問① 健康推進について・国保特定健診と各種がん検診の受診率向上の取り組みについて伺う。

答 今年度よりがん検診はがきを改訂した。受診勧奨、啓発に努める。

問② 家庭ごみの現状と課題

イ ごみ袋のサイズ、現在の大小以外にサイズを増やせないか。

答 緑の袋のみ小袋がないので検討していく。

ロ ごみの処分にかかる費用のうち資源ごみの換金金額については。

答 処分は約2億8290万円。うち換金金額は約1461万円。

ハ 古紙回収は民間事業者が無料で実施。本市も無料にできないか。

答 無料化は考えていない。

ニ 生ごみをバケツコンテナ等で回収し堆肥化やバイオマス資源として活用する自治体があるが本市で取り入れる可能性については。

答 家庭ごみの4割を占める生ごみ削減はごみ総量減少やゼロカーボンの実現に寄与。研究していく。

問③ 住宅対策について

イ 住宅を新築や購入する際の支援について、移住希望者と市内在住者についてそれぞれ伺う。

答 移住希望者は住宅取得助成金の交付。市内在住者に支援は無い。

ロ 市内在住者の住宅取得には全く支援が無いため、何らかの対応はできないか、考えを伺う。

答 ご理解をいただきたい。

ハ 空き家の総数とそのうちの除却対象空き家数、また空き家バンク掲載戸数について伺う。

答 昨年空き家調査を実施した。786件の空き家、うち不良度が高いのは103件、掲載戸数は7件。

ニ 空き家除却対象数に対し除却補助制度が足りない。補助制度拡充について、考えを伺う。

答 今年度より国の補助金を活用した事業を創設した。

ホ 空き家データの今後の活用について、考えを伺う。

答 データをもとに持主に適正管理の指導をしたり、関係課と連携し空き家減少のため活用したい。

ヘ 市営住宅の設備向上について、要望の声が多い三点給湯やシャワー設備等の改修はできないか。

答 今年度より妻東住宅の給湯設備改修工事を計画している。

県道39号線(西都銀鏡線)通行止による影響について

新風会 中武 邦美



動画はこちらから↓



問① 通行止による地元住民・関係者に対する影響について

イ 災害が発生し復旧まで、半年にも及ぶ通行止が、地元住民関係者に対する影響について、市長の感想を伺いたい。

答 地域の産業、教育、福祉、医療等にも影響があり、住民の皆様の苦労を心配している。

ロ 災害が発生し、復旧の目途が立つまで、2ヶ月以上の時間を要しているが、その間市長は、県や国に対して、どのような要望活動をされたのか、伺いたい。

答 西都土木事務所に對して、災害箇所早期復旧と代替道路の整備について、正式に文書で要望を行った。

ハ 代替道路の安全対策についてどのような、取り組みをするのか、伺いたい。

答 危険箇所等にガードレール設置を、西都土木事務所に施工していただいた。市においても路面補修等を行い、カーブミラーの設置にも着手

し、地区住民や関係者等が安全に通ることができるよう維持管理を行っている。

問② 地方独立行政法人西都児湯医療センター前理事長濱砂重仁氏により西都市を提訴された諸問題について

イ 一連の流れを振り返り、今回の提訴について、どの様に受け止めておられるのか。

答 現在、係争中であるので、発言は控えさせていただきます。

ロ 西都市を提訴された原因は、橋田市長にあると思う。市長は自分の考えは「適正・適法」と今まで答弁をしていたが、その考えは今でも、変わらないのか。

答 現在、係争中であるので、発言を控えたい。

問③ 新庁舎周辺の環境整備(緑化事業・公園整備)について

イ 平田公園も完成したが、これで、環境整備事業は完成したと理解して良いのか。

答 庁舎周辺の環境整備については概ね完成したと考えているが、植栽ますについては、構造上樹木等の植栽を想定して設置されているので、今後樹木等の植栽を行いたいと考えている。

高齢化・人口減少社会への対応策 東米良地域の災害対策について

創生会 米良 弥



動画はこちらから↓

問① 人口減少を抑制するためには、若年人口の流出防止対策、帰郷対策が重要であるが、若者が故郷で働きたい、帰ってきたいと思える魅力ある産業育成・環境づくりの取組みについて伺う。

答 本市は農林業が基幹産業であり、AI・IT技術を駆使したスマート農業の構築やバイオマスを活用した農業の展開を図るとともに、農産物加工業等本市の強みを活かした関連企業の誘致や観光等の地域資源を活用した起業・創業の促進に取り組む。また、子ども医療費などの子育て支援による帰郷・移住の促進、地域の企業と連携した子どもたちへのキャリア教育の推進等に取り組み、若者に魅力ある環境整備を行っていく。

問② 高齢者等が、住み慣れた地域で安心して暮らしていくために必要な医療、介護、福祉サービスについての相談・情報把握の体制について伺う。

東米良地域の災害対策について

各地区民生委員などの関係機関団体からの情報提供などにより把握している。

問③ 東米良地域の県道西都南郷線の土砂崩壊による交通止めは2か月以上続いており、う回路の仮橋完成も8月末の予定で地域住民は大きな不安を抱えて生活している。道路復旧への取組みと支援策について伺う。

答 道路復旧については、県知事等への直接の要望はしていないが、県の西都土木事務所と連携して代替道路の林道系郷谷線の整備も含めて取組んでおり、生活支援のため、コミュニティバスの運行再開、幼児の送迎支援等を検討している。

問④ 東米良地域は大災害時には孤立する恐れがあるが、その対応策について伺う。

答 東米良地域のこれまでの被害状況や地理的条件、災害時における各団体との協定等に基づき、現実的対応策を検討している。

問⑤ 西都児湯医療センター前理事長濱砂重仁氏による西都市への損害賠償請求に関して、市が損害賠償を行った場合、市長個人に対し損害額の弁償を請求できるか伺う。

答 国家賠償法により求償できる。

農業振興 子育て支援 医療センターについて

新緑会 岩切 一夫



動画はこちらから↓

問① 市政方針演説で令和7年度から子ども医療費助成事業において対象年齢を高校生まで拡充するとともに自己負担額を小学生まで無償化すると言われたが、子育てを支援するためにも更なる拡充を考えているのか伺う。

答 対象年齢を高校生年代まで拡充した自治体があること、ほとんどの市町村において支援が充実している状況にある。本市においても同様の取り組みができないか、関係各位と前向きに協議検討しているところである。

問② 子ども医療費助成事業が実施されたら子育て世代にとっては有難く西都市で子育てをする若者が増え、人口減少にも歯止めがかかると思う。もう一度市長に見解を伺う。

答 前向きに検討し令和7年度から高校生までの医療費無償化を実現したい。

問③ 農業の担い手について宮崎市では、親元就農者が規模拡大

や新技術の導入により所得向上に取り組むために必要となる機械や機材等の導入に対し、上限100万円の補助事業を実施されている。西都市もこのような思い切った支援事業を打ち出し後継者不足の解消を図っていかかが市長に伺う。

答 西都市の現行は、親元就農等育成支援事業補助金で20万円である。後継者が就農する際に必要となる施設、機械等の支援についてこれまで以上に力を入れていく。

問④ 鳥獣害について西都市民が他市町村で作物を作り被害に遭った際の獣害対策補助金を広域的に取り組んでもらいたい。

答 鳥獣害対策は他市町村においても重要である。広域的に取り組む場合においては国の補助事業の活用に向け他市町村との連携を図っていく。



獣害用のワイヤーメッシュ

濱砂前理事長が損害賠償を求め西都市(橋田市長)を提訴

日本共産党 狩野 保夫



動画はこちらから↓



問① 医療センターについて

橋田市長による違法な解任処分
で精神的障害を受けたとして医療
センターの濱砂前理事長が提訴し
た。橋田市長は「解任処分は違法行
為」との判決が出ていることから「非
を認め、濱砂前理事長に謝罪し、将
来に向けた医療センターの医療体制
の充実に取り組みべきではないか。」

答 係争中であり発言は控える。

問② 長田理事長の下で運営された令
和5年度の医療センターの経営の現
状はどうか。

答 令和5年度決算では1億4千万
の経常損失となっている。

問③ 前回市長選挙公約について
「市長選挙で橋田市長は「崩壊寸
前の医療センター・今こそ取り戻そ
う市民の手に」、「脳外科医の濱砂
亮一先生は私が当選すれば必ず戻っ
てきます」と訴えられた。約束され
た公約・訴えはどう実現されるの
か。」

答 常勤医師の確保など、病院機能

の充実に向けて取り組むことで再
建を進めたい。

市長選挙で橋田市長は「貯金残
高は約70億円が約40億円台に減
少する見込み」等と本市財政を批
判された。しかし令和2年度の基金
は減少するどころか増加している。
この事実からも、選挙時の財政批判
は根拠のないものであったことは明
らかである。選挙時の公約と訴えに
は誤りがあったことを認め、謝罪さ
れるべきと考えるが。

基金残高の見込みは年度末と年
度途中の異なる時期で捉え把握し
た。基金残高を捉える時期は、適切
でなかったと認識している。

問④ 西都商跡地整備について

西都商跡地の整備には道路を含
めた環境整備が必要だと考える。企
業から出されている要望は。

直売所の整備や今後の跡地利
活用を勘案し、妻湯と西都商跡地
を結ぶ道路建設の要望がなされてい
る。要望を含め検討を行う。

現在進められている西都商跡地
の一部建物の整備目的は。

鹿児島に本社を置くカミチクグ
ループが肉をメインとした飲食スペ
ースを備える直売所を出店する予
定である。

5月1日の臨時会で新しい議
会構成が決まりましたのでご
紹介します。



議長

荒川 敏満

【初当選】 平成18年4月
【当選回数】 5回
【住所】 平郡



副議長

橋口 登志郎

【初当選】 平成22年4月
【当選回数】 4回
【住所】 法元

議会運営委員会

議会の運営を能率よく行うため
に、会議の期間や議案審査の段取り
などを決めたり、会議規則や委員会
条例についての調査などを行います。

【所管事項】

議会の公正な運営を図るための意
見調整や協議に関すること。

(写真右から)

- 黒木 吉彦 委員
- 太田 寛文 委員
- 村上 修乗 副委員長
- 岩切 一夫 委員長
- 井上 久昭 委員



総務委員会

常に設置されている委員会で、議案や請願の審査を行います。

【所管事項】

総務課、財政課、総合政策課、危機管理課、税務課、市民課、会計室及びその他の市の行政機関たる各種委員会（農業委員会、教育委員会を除く）の所管事項並びに他の委員会との所管に属しない事項。

（写真右から）

荒川 敏満 委員
米良 弥 委員長
浦田 明子 副委員長
岩切 一夫 委員
黒木 吉彦 委員



文教厚生委員会

常に設置されている委員会で、議案や請願の審査を行います。

【所管事項】

生活環境課、健康管理課、地域医療対策室、スポーツ振興課及び福祉事務所並びに教育委員会の所管（教育政策課、社会教育課）に属する事項。

（写真右から）

田爪 淑子 委員
橋口 登志郎 委員
志岐 秀光 委員長
村上 修乘 副委員長
狩野 保夫 委員



産業建設委員会

常に設置されている委員会で、議案や請願の審査を行います。

【所管事項】

商工観光課、建設課、建築住宅課、農林課及び上下水道課並びに農業委員会の所管に関する事項。

（写真右から）

中武 邦美 委員
井上 司 委員
森 祐子 委員長
太田 寛文 副委員長
井上 久昭 委員



新田原基地対策調査特別委員会

この特別委員会は、新田原基地の騒音や安全運航対策、その他基地に関する事項について、調査活動を行う「国・県等」に意見・要望を行うために設置されました。

（写真右から）

太田 寛文 委員
田爪 淑子 委員
岩切 一夫 委員
中武 邦美 委員長
浦田 明子 副委員長
米良 弥 委員
森 祐子 委員



■ 第3回臨時会（4月2日）で審議された議案の審議結果

【市長提出議案】

| 番号 | 議案名 | 審議結果 | |
|------|--|------|------|
| 第55号 | 令和6年度小学校用教師用教科書・指導書（デジタル教科書セットを含む）購入に伴う売買契約の締結について | 原案可決 | 全会一致 |

■ 第4回臨時会（5月1日）で審議された議案等の審議結果

【議員提出議案】

| 番号 | 議案名 | 審議結果 | |
|-----|---------------------|------|------|
| 第2号 | 西都市議会委員会条例の一部改正について | 原案可決 | 全会一致 |

【市長提出議案】

| 番号 | 議案名 | 審議結果 | |
|------|----------------------------------|------|------|
| 第56号 | 専決処分の承認を求めることについて | 承認 | 全会一致 |
| 第57号 | 専決処分の承認を求めることについて | 承認 | 賛成多数 |
| 第58号 | 専決処分の承認を求めることについて | 承認 | 全会一致 |
| 第59号 | 専決処分の承認を求めることについて | 承認 | 全会一致 |
| 第60号 | 専決処分の承認を求めることについて | 承認 | 全会一致 |
| 第61号 | 令和6年度西都市一般会計予算補正（第1号）について | 原案可決 | 全会一致 |
| 第62号 | 令和6年度西都市後期高齢者医療特別会計予算補正（第1号）について | 原案可決 | 全会一致 |

■ 第5回定例会（6月13日～7月2日）で審議された議案等の審議結果

【市長提出議案】

| 番号 | 議案名 | 審議結果 | |
|------|--|------|------|
| 第63号 | 教育委員会委員の任命について | 同意 | 全会一致 |
| 第64号 | 西都市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報に関する条例の一部改正について | 原案可決 | 全会一致 |
| 第65号 | 西都市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正について | 原案可決 | 全会一致 |
| 第66号 | 奨学資金基金条例の一部改正について | 原案可決 | 全会一致 |
| 第67号 | 令和6年度西都市一般会計予算補正（第2号）について | 原案可決 | 全会一致 |
| 第68号 | 令和6年度西都市国民健康保険事業特別会計予算補正（第1号）について | 原案可決 | 賛成多数 |
| 第69号 | 令和6年度西都市営住宅事業特別会計予算補正（第1号）について | 原案可決 | 全会一致 |
| 第70号 | 令和6年度西都市介護保険事業特別会計予算補正（第1号）について | 原案可決 | 賛成多数 |
| 第71号 | 令和6年度西都市後期高齢者医療特別会計予算補正（第2号）について | 原案可決 | 全会一致 |
| 第72号 | 令和5年度西都市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について | 原案可決 | 全会一致 |
| 第73号 | 令和5年度西都市簡易水道事業会計未処分利益剰余金の処分について | 原案可決 | 全会一致 |
| 第74号 | 令和5年度西都市公共下水道事業会計未処分利益剰余金の処分について | 原案可決 | 全会一致 |
| 第75号 | 令和5年度西都市農業集落排水事業会計未処分利益剰余金の処分について | 原案可決 | 全会一致 |
| 第76号 | 宮崎県後期高齢者医療広域連合規約の変更に関する協議について | 原案可決 | 全会一致 |
| 第77号 | 令和6年度西都市一般会計予算補正（第3号）について | 原案可決 | 全会一致 |

賛否の分かれた議案等の表決一覧

5月臨時会

| 番号 | 件名 | 議員名（左から議席番号順） | | | | | | | | | | | | | | 審議結果 | | |
|------|-------------------|---------------|-----|------|------|------|-----|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-------|----|
| | | 荒川敏満 | 森祐子 | 菅崎秀光 | 浦田明子 | 村上修乘 | 米良弥 | 岩切一夫 | 太田寛文 | 田爪淑子 | 黒木吉彦 | 中武邦美 | 井上 司 | 井上久昭 | 狩野保夫 | | 橋口登志郎 | |
| 第57号 | 専決処分の承認を求めることについて | ※ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | ○ | 承認 |

6月定例会

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------|-----------------------------------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|------|
| 第68号 | 令和6年度西都市国民健康保険事業特別会計予算補正（第1号）について | ※ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 第70号 | 令和6年度西都市介護保険事業特別会計予算補正（第1号）について | ※ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 陳情第1号 | ガザ地区の人命保護および即時停戦を求める決議を求める陳情書 | ※ | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ○ | ○ | ○ | ○ | 不採択 |

○：賛成 ●：反対

※議長のため表決に参加しない

6月定例会

各委員会審査報告

委員長報告全文はホームページでご覧ください。



総務委員会審査概要

◎付託議案件数 3件 及び 陳情1件

◎議案審議結果

全ての議案について、全会一致をもって原案可決。

陳情第1号については、採決の結果、全会一致で不採択

◎審査の過程で出た意見・要望等

自動運転推進事業については、2024、25年度の2年間の実証試験を行った後、2026年度から定常運行を目指す計画とのことであるが、市民のニーズや財政など西都市の将来を見据えて慎重に事業を進めてもらいたい。

文教厚生委員会審査概要

◎付託議案件数 6件 及び 請願・陳情各1件

◎議案審議結果

議案第66号については、賛成討論がなされ、全会一致をもって原案可決。

議案第68号、70号については、反対討論がなされ、採決の結果、賛成多数をもって原案可決。

その他の議案については、全会一致をもって原案可決。

請願、陳情については、採決の結果、いずれも願意妥当と認め、全会一致をもって採択。

◎審査の過程で出た意見・要望等

① 奨学資金基金に関しては、経済的理由により向学心が損なわれないようにする取り組みを西都市の奨学金等支給要綱も見直し、趣旨に沿った取り組みができるようお願いしたい。

② 新型コロナウイルスワクチンに関しては、

令和6年度より定期接種となった新型コロナウイルスワクチン接種における自己負担額は一回につき2,000円との考えが示されているが、十分な予算措置をしていただき、自己負担の軽減対策を要望したい。

③ 公民館費に関しては、市内の公民館では、まだ備品整備が不十分であり、施設の老朽化も多々見られる。公民館を利用する市民が満足されるように、公民館活動に関するコミュニティ助成事業のさらなる周知、また、申請金額の見直し等を図ることを願いたい。

④ 健康保険証とマイナンバーカードの健康保険証利用に関し、令和6年12月2日に、現行の健康保険証を廃止し、マイナンバーカードと一体化したマイナ保険証へ移行することが決定しているが、現在、本市のマイナンバーカード取得率とマイナ保険証での受診率の低さを懸念する。マイナ保険証に対して、市民、とりわけ高齢者のみなさんから強い不安の声が寄せられていることから、現行の保険証も使えるシステムへの対応を強く要望したい。

産業建設委員会審査概要

◎付託議案件数7件

◎議案審議結果

全ての議案について、全会一致をもって原案可決。

◎審査の過程で出た意見・要望等

入居者資格等の見直しを行うことにより入居希望者の声に幅広く応えられるようになるが、その一方で住宅使用料については市債権管理条例規定による債権放棄につながらないよう努めていただきたい。



陳情のあった北陵地区集会所の現地調査

請願

審査結果

西都市内小中学校生徒へのフツ化物洗口事業推進の請願

審査結果

採択

陳情

審査結果

ガザ地区の人命保護および即時停戦を求める決議を求める陳情書

審査結果

不採択

北陵地区集会所上水道敷設工事に関する陳情書

審査結果

採択

【議会用語解説】

議会だよりにも出てくる日常あまりなじみのない議会用語の解説を掲載し、みなさまに議会だよりを少しでもわかりやすくお読みいただけるよう創意工夫をします。

「定例会」（ていれいかい）

定期的に招集される議会の会議をいいます。

西都市では、条例で3月・6月・9月・12月の年4回が定められています。

これとは別に必要に応じて招集される臨時会があります。

「本会議」（ほんかいきぎ）

定例会や臨時会において、全議員で構成する議会の会議のことをいいます。

議案の審議や市議会としての最終意思の決定（議決）などを行います。

「議決」（ぎけつ）

議員の案件に対する賛成・反対の意思表示による議会で意思決定をいいます。

なお、議決には次のような種類があります。

- ①可決（否決）↓予算・条例・意見書・決議など
- ②認定（不認定）↓決算
- ③承認（不承認）↓専決処分
- ④同意（不同意）↓人事案件
- ⑤採択（不採択）↓請願・陳情など

議会報編集委員会

議会に関する情報などを「議会だより」として、みなさんにご提供することを目的とした委員会です。

現在、6人の委員で編集・発行しています。

（写真右から）

- 浦田 明子 委員
- 森 祐子 委員
- 吉崎 秀光 副委員長
- 岩切 一夫 委員長
- 太田 寛文 委員
- 村上 修乘 委員



編集後記

5月の臨時会において、議会報編集委員会も左記のとおり新たな委員構成でスタートしました。

本委員会では、議会からの情報発信の役割の一つであります「議会だより」（年4回発行）などについて、様々な意見を出し合い、広報誌はもとより、議会広報のあり方など議論を重ねながら、より多くの方々に読んでいただけるような紙面づくりや広報活動に向けて取り組みを進め、議会だよりには議会や市政に関する様々な情報などを掲載するとともに、読みやすく親しみやすく、そして、市民のみなさまとの架け橋となるよう委員一同努めてまいりますので、よろしくお願いたします。

（吉崎秀光）

— 議会報編集委員会 —

- 委員長 岩切 一夫
- 副委員長 吉崎 秀光
- 委員 森 祐子
- 委員 浦田 明子
- 委員 村上 修乘
- 委員 太田 寛文